

令和 7 年 9 月 1 8 日

報 道 機 関 各 位

青 森 県 消 防 学 校

第 4 回消防職員初任総合教育の修了式について

青森県消防学校第 4 回消防職員初任総合教育の修了式を下記のとおり実施しますので、取材方についてよろしくお願いします。

記

- 1 日 時 令和 7 年 9 月 2 6 日（金） 1 0 時 3 0 分から 1 1 時 3 0 分まで
- 2 場 所 青森県消防学校（屋内訓練場）
青森市新城字天田内 1 8 3 - 3
- 3 修 了 生 初任総合教育学生 6 7 名（男性 6 0 名、女性 7 名）
- 4 出 席 者 青森県知事
（予定） 青森県消防長会会長
青森県内各消防本部消防長
- 5 概 要 別添資料のとおり

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	青森県消防学校教務課 副校長 田名部 尚
電話番号	直通：017-788-4221
報道監	危機管理局 次長 佐藤 広之

第4回消防職員初任総合教育実施概要

1 教育目的等

第4回消防職員初任総合教育は、消防職員としての使命を正しく認識させるとともに、職務を遂行する上で必要な基本的資質を養成するため、厳正な規律心及び旺盛な体力、気力の錬成を図り、消防業務の基礎的知識及び技能を習得させることを目的とする。

なお、初任総合教育の到達目標は、次のとおりとする。

- (1) 服務義務を理解し、職務意欲が旺盛で、住民の信頼を得られること。
- (2) 警防隊員として、基本的な安全管理について理解し、自らの安全を確保し、災害現場では隊長の下命に基づく基本的な活動ができること。
- (3) 消防業務全般について概要を理解していること。
- (4) 住民からの一般的な質問に応答できること。

2 教科目及び教育時間数

青森県消防学校教育訓練規則に規定する初任教育800時間を超える809時間（教育総日数116日）とし、令和7年4月3日（木）から令和7年9月26日（金）までを修了した。

(1) 基礎教育

公務員としての資質の向上を図る倫理、基礎一般法、基礎消防関係法令等の習得（倫理、法学基礎・消防法、消防組織制度、服務と勤務、理化学）

(2) 実務教育

消防実務関係法等の習得（火災調査、防災、救急、消防機械・ポンプ）

(3) 実科訓練

消防礼式の習得及び消防活動に係る技術、資器材取扱いの技術習得（訓練礼式、消防活動訓練、救助訓練、機器取扱訓練、消防活動応用訓練等）

(4) 行事・その他

各種行事等（県内消防関係施設見学、無線講習、健康相談等）

3 教育対象者

令和7年度県内各消防本部新規採用者

(1) 学生総数

67名（男性60名、女性7名）

(2) 年齢構成（入校時）

最低年齢18歳 最高年齢29歳 平均年齢20.7歳

(3) 所属別（カッコ内は女性学生）

- | | |
|-----------------|---------|
| ・青森地域広域事務組合消防本部 | 15名（1名） |
| ・弘前地区消防事務組合消防本部 | 14名（3名） |

・ 八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部	6 名（1 名）
・ 五所川原地区消防事務組合消防本部	7 名
・ 十和田地域広域事務組合消防本部	4 名（1 名）
・ 三沢市消防本部	7 名
・ 下北地域広域行政事務組合消防本部	6 名（1 名）
・ つがる市消防本部	2 名
・ 北部上北広域事務組合消防本部	3 名
・ 中部上北広域事業組合消防本部	2 名
・ 鱒ヶ沢地区消防事務組合消防本部	1 名

計 6 7 名（7 名）

4 修了式出席者（来賓等）について

◆ 出席者（予定）

青森県知事

青森県消防長会会長

県内各消防本部消防長

次 第

1 修礼

2 開式のことば

3 国歌斉唱

4 修了証書授与

5 賞状授与

(1) 青森県知事賞 (1名)

(2) 青森県消防学校各賞

・消防学校長賞 (1名)

・優秀賞 (5名)

・努力賞 (6名)

・実科精励賞 (6名)

・功労賞 (4名)

(3) 青森県消防長会会長賞 (2名)

6 式辞

青森県消防学校長 工藤 正敬

7 励ましのことば

青森県知事 宮下 宗一郎

8 お祝いのことば

青森県消防長会会長 村上 靖

9 答辞

学生代表 中畑 元汰

10 閉式のことば

11 修礼